



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 s a n t e c株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東
 コード番号 6777 URL https://www.santec.com/jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 台鎬
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535
 四半期報告書提出予定日 2019年10月31日 配当支払開始予定日 2019年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,962	28.9	449	77.2	456	17.2	385	32.1
2019年3月期第2四半期	2,299	△6.3	253	△46.9	389	△31.6	292	△36.8

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 324百万円（8.5%） 2019年3月期第2四半期 298百万円（△36.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	32.82	—
2019年3月期第2四半期	24.85	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	10,737	8,939	83.3	760.10
2019年3月期	10,564	8,909	84.3	757.53

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 8,939百万円 2019年3月期 8,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	10.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	10.7	785	0.5	880	△9.8	700	3.9	59.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 9 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	11,961,100株	2019年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	200,508株	2019年3月期	200,465株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	11,760,621株	2019年3月期2Q	11,760,657株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2019年11月1日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比増減	
売上高	2,299	2,962	663	28.9%
営業利益	253	449	195	77.2%
経常利益	389	456	67	17.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	292	385	93	32.1%

当第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで。以下、「当第2四半期」）における世界経済は、製造業を中心として成長減速基調が明確になってきていることに加え、米中経済摩擦の深刻化、英国のEU離脱問題、中東の不安定化等、懸念材料が多く、不透明感が強い状況が継続いたしました。

このような中、当社グループは、2020年3月期の基本方針として「新事業創出とグローバルコラボレーションによる成長加速」を掲げ、事業活動を展開してまいりました。

当第2四半期における売上高は、製造現場向けの波長可変光源及びパワーメータ等を組み合わせた部品評価システムの売上が想定以上に好調であったこと、北米向け光モニタ製品が前年同期に比べて好調に推移したことにより、2,962百万円（前第2四半期比28.9%増）となりました。これに伴い営業利益は、449百万円（前第2四半期比77.2%増）となり、為替差損56百万円を計上したことにより経常利益は、456百万円（前第2四半期比17.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益68百万円を計上したことにより385百万円（前第2四半期比32.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。従来システム・ソリューション事業として表示していたセグメントはその他に変更しております。

① 光部品関連事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比増減	
売上高	869	1,451	582	67.0%
営業利益	42	266	223	524.7%

当事業には、（1）主に光伝送機器メーカーに対して光通信用部品を提供する事業、（2）LCOS技術を利用した空間光変調器（SLM）を研究開発機関等に提供する事業が含まれております。

北米向け光モニタ製品が好調に推移したため、当第2四半期の売上高は1,451百万円と、前第2四半期の869百万円と比べて67.0%増加いたしました。セグメント利益は266百万円と、前第2四半期のセグメント利益42百万円に比べ大幅に増加しております。

② 光測定器関連事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比増減	
売上高	1,273	1,503	229	18.1%
営業利益	188	221	33	17.7%

当事業には（1）主に光通信用部品の製造現場または研究開発に使用する波長可変光源とその他測定器を提供する事業、（2）製造業向け及び医療向けにOCTシステムとOCT光源を提供する事業、（3）眼科で利用される光学式眼内寸法測定装置を医療機器メーカーと医療機関向けに提供する事業が含まれております。

前第2四半期と比べて日本での製造業向けOCTシステムの売上が減少しました。一方で、中国への製造現場向けの波長可変光源及びパワーメータ等を組み合わせた部品評価システムの売上が増加したことにより、当第2四

半期の売上高は1,503百万円と、前第2四半期の1,273百万円と比べて18.1%増加いたしました。セグメント利益は221百万円となり、前第2四半期のセグメント利益188百万円に比べて増加しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末(10,564百万円)に比べ173百万円増加し、10,737百万円となりました。これは、長期貸付金、工具、器具及び備品などのその他有形固定資産が増加したことによるものであります。

② 負債

当第2四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,655百万円)に比べ142百万円増加し、1,798百万円となりました。これは、電子記録債務が増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第2四半期末の純資産は、前連結会計年度末(8,909百万円)に比べ30百万円増加し、8,939百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期連結業績予想につきましては、米中経済摩擦の影響から光部品事業において北米顧客より買い控えの動きが見られ、今後の状況を注視する必要があります。そのため、2019年5月10日に公表いたしました内容から変更はございません。連結業績に影響を与える見積や将来予測等を含め、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,620,860	2,320,039
受取手形及び売掛金	1,299,055	1,237,302
電子記録債権	64,784	60,273
有価証券	66,181	139,366
商品及び製品	300,306	378,882
仕掛品	173,986	261,885
原材料	257,381	384,285
その他	75,399	136,782
貸倒引当金	△6,282	△5,905
流動資産合計	4,851,671	4,912,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,321,887	1,295,756
機械装置及び運搬具（純額）	15,428	31,706
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産（純額）	123	-
建設仮勘定	26,850	26,207
その他（純額）	239,653	341,948
有形固定資産合計	3,196,521	3,288,196
無形固定資産	14,326	15,731
投資その他の資産		
投資有価証券	2,428,074	2,326,520
長期貸付金	31,724	145,820
その他	42,105	48,358
投資その他の資産合計	2,501,904	2,520,699
固定資産合計	5,712,752	5,824,627
資産合計	10,564,423	10,737,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,033	382,589
電子記録債務	—	285,398
未払法人税等	126,181	127,470
賞与引当金	47,217	87,581
役員賞与引当金	16,296	—
その他	423,866	346,182
流動負債合計	1,111,596	1,229,223
固定負債		
退職給付に係る負債	491,282	507,980
資産除去債務	12,730	12,876
その他	39,790	48,262
固定負債合計	543,803	569,119
負債合計	1,655,399	1,798,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	2,968,662	3,060,626
自己株式	△97,399	△97,479
株主資本合計	9,059,295	9,151,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△109,790	△134,938
為替換算調整勘定	△40,480	△77,043
その他の包括利益累計額合計	△150,271	△211,982
純資産合計	8,909,024	8,939,196
負債純資産合計	10,564,423	10,737,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	2,299,027	2,962,530
売上原価	1,119,300	1,525,420
売上総利益	1,179,726	1,437,109
販売費及び一般管理費	926,013	987,427
営業利益	253,713	449,682
営業外収益		
受取利息	49,987	53,391
受取配当金	1,501	2,011
為替差益	79,314	—
複合金融商品評価益	1,302	9,125
その他	22,687	17,928
営業外収益合計	154,793	82,456
営業外費用		
支払利息	20	10
為替差損	—	56,706
賃貸不動産関係費用	6,731	6,843
休止固定資産関係費用	9,804	10,411
その他	2,109	1,258
営業外費用合計	18,665	75,230
経常利益	389,841	456,908
特別利益		
投資有価証券売却益	—	68,910
特別利益合計	—	68,910
特別損失		
固定資産除却損	10,992	0
特別損失合計	10,992	0
税金等調整前四半期純利益	378,848	525,819
法人税等	86,558	139,839
四半期純利益	292,289	385,979
親会社株主に帰属する四半期純利益	292,289	385,979

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	292,289	385,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,450	△25,148
為替換算調整勘定	17,132	△36,562
その他の包括利益合計	6,682	△61,711
四半期包括利益	298,972	324,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298,972	324,268
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	378,848	525,819
減価償却費	80,118	107,740
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	395	161
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,859	42,138
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△16,296
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,008	16,698
受取利息及び受取配当金	△51,488	△55,402
支払利息	20	10
為替差損益 (△は益)	△59,849	52,963
複合金融商品評価損益 (△は益)	△1,302	△9,125
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△68,910
固定資産除却損	10,992	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△181,755	36,838
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158,055	△293,468
仕入債務の増減額 (△は減少)	180,882	189,522
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,146	△37,611
その他	△61,373	△133,380
小計	176,153	357,697
利息及び配当金の受取額	48,561	54,253
利息の支払額	△20	△10
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△114,574	△136,638
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,120	275,301
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△77,783	△157,070
無形固定資産の取得による支出	△2,265	△5,042
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△310,931	△147,310
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	144,999	222,996
貸付けによる支出	—	△119,131
貸付金の回収による収入	—	2,813
その他	1,474	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244,506	△202,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△260	△130
自己株式の取得による支出	—	△80
配当金の支払額	△176,633	△293,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△176,893	△293,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	68,558	△79,722
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△242,720	△300,821
現金及び現金同等物の期首残高	2,595,762	2,620,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,353,041	2,320,039

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」第15項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	869,372	1,273,436	2,142,809	156,217	2,299,027
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	869,372	1,273,436	2,142,809	156,217	2,299,027
セグメント利益	42,631	188,562	231,193	22,520	253,713

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,451,947	1,503,295	2,955,242	7,287	2,962,530
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,451,947	1,503,295	2,955,242	7,287	2,962,530
セグメント利益又は損失(△)	266,319	221,986	488,305	△38,623	449,682

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来、「システム・ソリューション事業」としていた報告セグメントは重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて表示しております。

前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき組み替えて表示しております。